単 元 名	Writing Plus	配当時間	４～６時間
単元の目標	(1) 自分の気持ちや意見を英語で書こうとする。 (2) 自分の気持ちや意見を，手紙，詩などのいろいろな形式で，構成を考えて書き表すことができる。 (3) 手紙，詩，寄せ書きなどの書き方を理解することができる。		

☆本単元では，手紙や詩など様々な形式で，自分の気持ち書き表す方法を身に付けさせたい。また，自分の意見を主張する際の文章の構成も工夫できるようにさせたい。

テーマに沿って英語で文書を書こう。 ①★**WP1** ファンレターを書くことを通して，自分の気持ちを伝える練習をする。 評英語でファンレターを書くことができる。（観察，作品） ②★**WP2** ５行詩を書くことを通して，気持ちを自由に表現する。 評決められたルールに従って詩を書くことができる。（発表，作品） ③★**WP3(1)** 文章の構成に気を付けて，自分の意見とその理由を書く。 評自分の意見とその理由を，文章の構成に気を付けて書くことができる。（観察，作品） ④ **WP3(2)** 意見発表会をする。 ⑤★**WP4(1)** 卒業記念の寄せ書きを通して，思いを一言で書く。 評卒業に当たってのメッセージを考え，寄せ書きに書くことができる。（観察，作品点検） ⑥ **WP4(2)** 寄せ書きを読み合い，批評する。	①・ファンレターづくりのアドバイス ・ファンレターのチェック，コメント ②・自作５行詩の提示と生徒作品の評価 ③・文章づくりのチェック，アドバイス ④・発表に対するコメント ⑤・寄せ書きづくりの支援 ⑥・寄せ書きに対する感想，評価，アドバイス

o①の活動においては，文型や教科書の例文の構成等にはこだわりすぎないようにし，生徒の自由な発想で文章を書かせたい。
o②の生徒の作品の評価では，文法的な正確さよりも，内容のおもしろさや独創性に比重を置くようにしたい。観点を示して，生徒に自己評価や相互評価をさせるのもよい。
o⑤の卒業記念の寄せ書きは学年の全学級で取り組み，卒業式を前に廊下等に掲示するのもよい。また，印刷して配布する方法もある。

東京書籍　http://www.tokyo-shoseki.co.jp/